



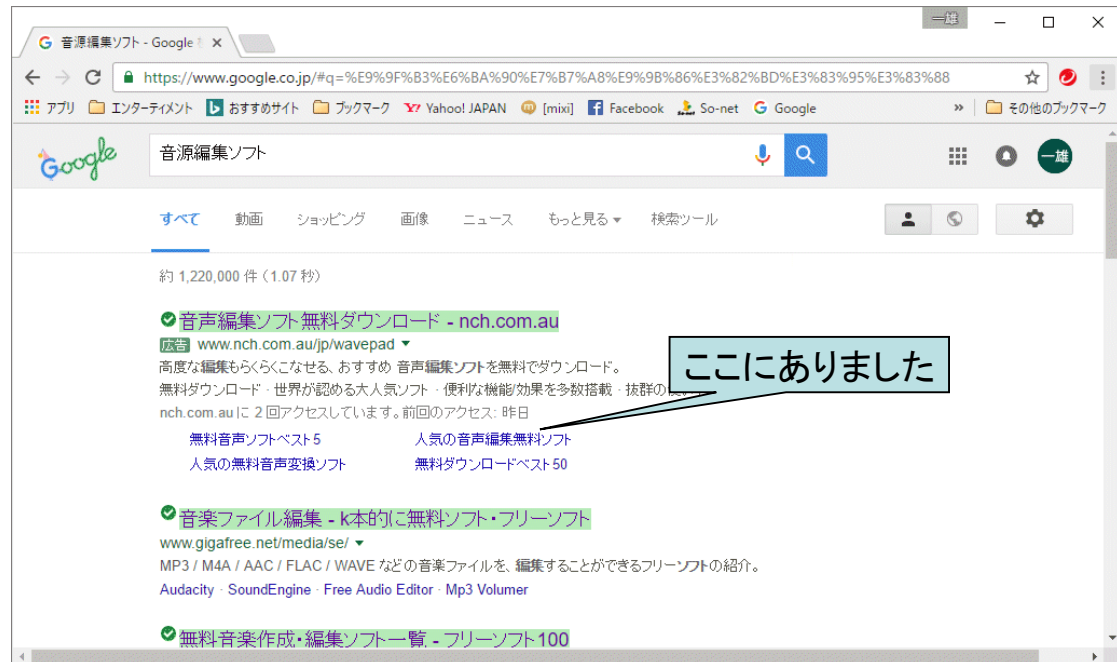
# ラウンドダンス音源の編集

速度の変更、トリム、フェードアウトのやり方

一般社団法人 日本スクエアダンス協会  
技術委員会RD小委員会

## 編集用ソフト(アプリ)の入手

- インターネットで探す  
インターネットの検索サイト(YahooやGoogle等)で"音源編集ソフト"と入力し、ソフトを探します。
- ソフトを選ぶ  
いくつか出てきますが、その中で"WavePad"というソフトがあります。このソフトは無料版と有料版がありますが、無料版でも編集には充分使用出来ますのでこれを入手します。検索サイトで直接"wavepad"と入力して探してもOKです。



## 編集用ソフト(アプリ)の入手(2)

- ダウンロードする

無料ダウンロードをクリックしてソフトをダウンロードします。

ダウンロードされたファイルはパソコンのダウンロードフォルダに保存されます。

ダウンロードしたファイルを開き(ファイルを実行)、インストールを行ってください。



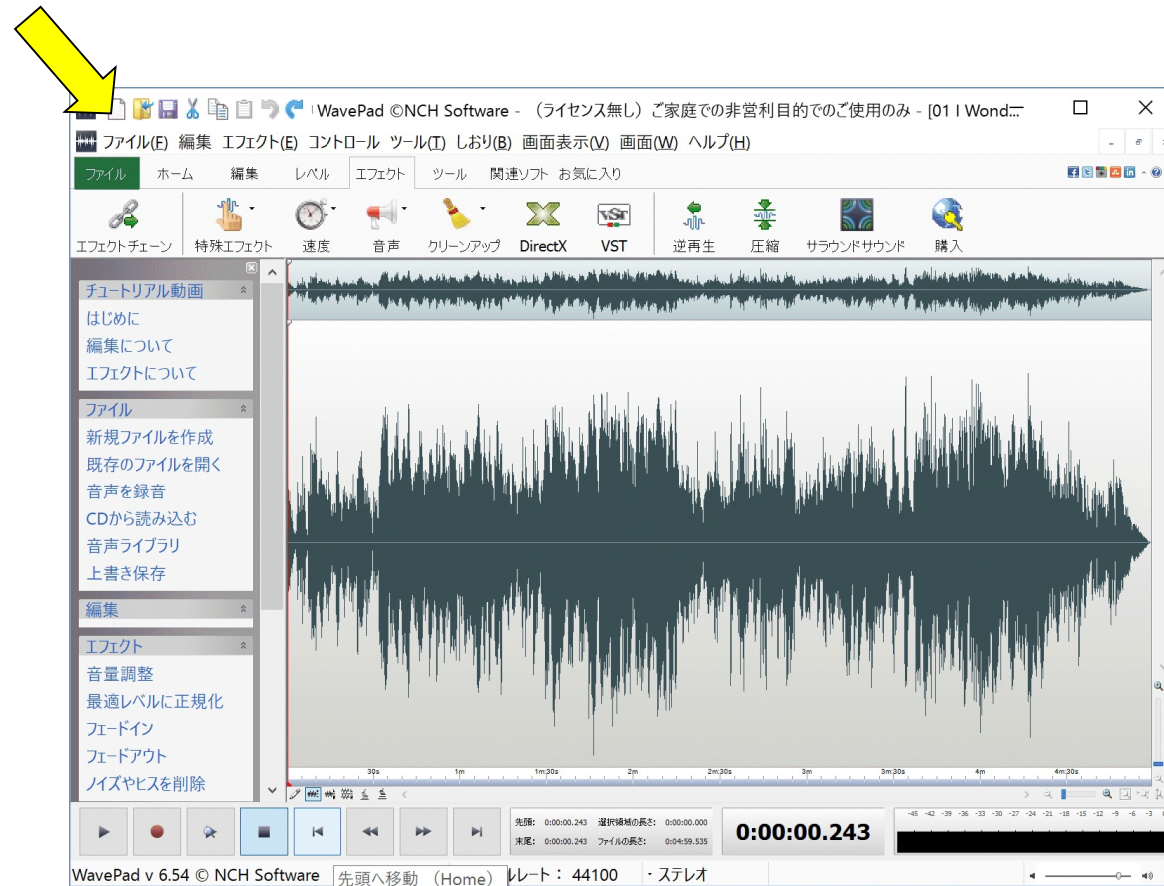
The screenshot shows a web browser window displaying the NCH Software website. The page is for WavePad audio editing software. The main heading is "WavePad 音声編集ソフト" (WavePad Audio Editing Software). Below the heading, it says "プロ級の音楽編集が初心者でもらくらくできる大人気ソフト" (Professional-level music editing that is easy for beginners to use, a popular software). A large image shows a laptop displaying the WavePad interface with a red button that says "無料ダウンロード" (Free Download). To the right of the image, there is a list of links: "音声編集ソフト", "編集機能", "スクリーンショット", "システム要件", "今すぐダウンロード", "Windows用", "Mac用", "iPhone用", "iPad用", "Android用 (英)", "Kindle用 (英)", "よくある質問(FAQs)", "サポートデスク", "価格 (Win/Mac版)". Below the image, there is a paragraph of text: "WavePad音声編集ソフトは、プロのサウンドエンジニアにも使われている高性能の音声・音楽編集ソフトです。音声や音楽の録音や切り貼りなどの基本的な作業はもちろん、リバーブやエコー、イコライザなどのエフェクトの追加やノイズの除去など音楽編集に必要な作業を何でも簡単に行うことができます。WAVやMP3編集はもちろん、VOX、GSM、WMA、real audio、AU、AIF、FLAC、OGGなど多様なフォーマットの音声ファイル" (WavePad audio editing software is a high-performance audio and music editing software used by professional sound engineers. It handles basic tasks like recording and editing audio, as well as advanced tasks like adding reverb, echo, and equalization, and removing noise. It supports editing WAV and MP3 files, as well as various other audio formats like VOX, GSM, WMA, real audio, AU, AIF, FLAC, and OGG.)

# WavePadを開き編集開始

- 編集の対象のファイルを開く

ファイル(F)→ファイルを開くで編集する音源ファイルを読み込みます。

下図の例はI Wonderを読み込んでいます。





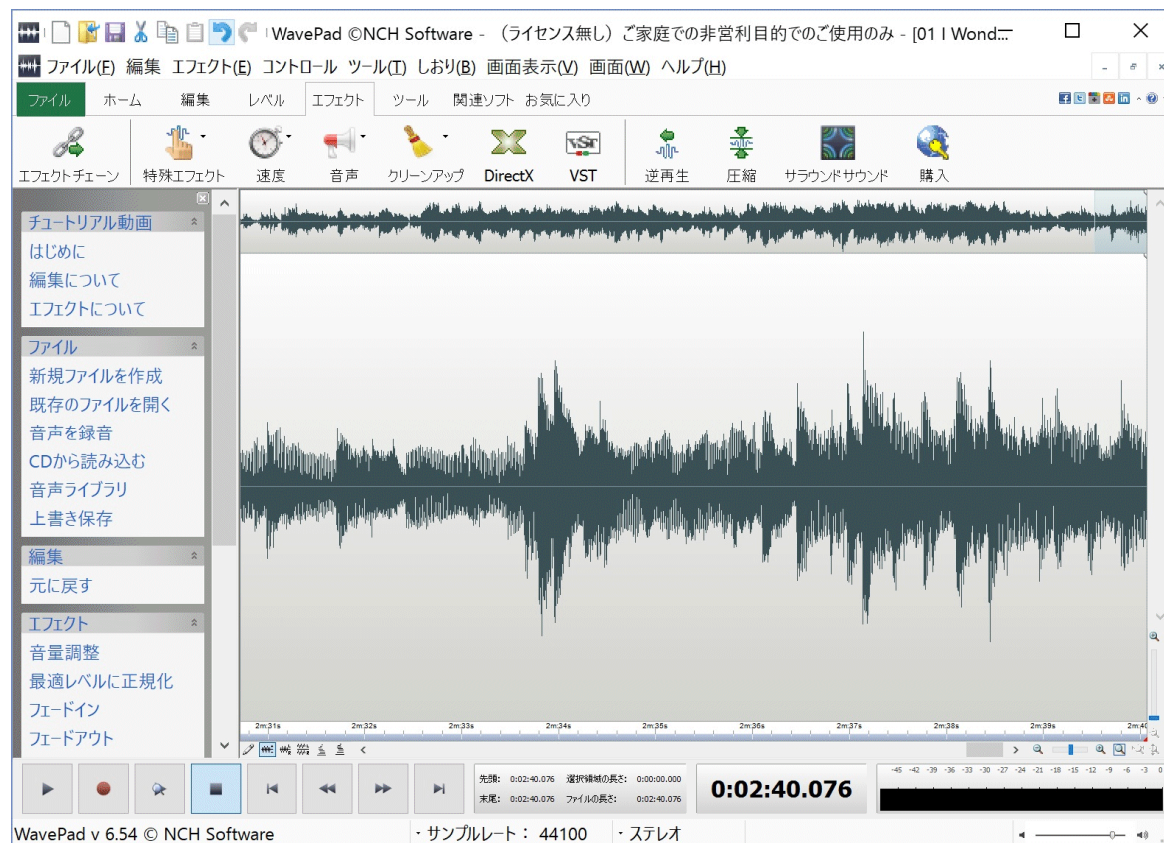
# トリミング

- 音楽の不要な部分をカットします

I Wonderはキューシートでは2'36"でカットするように指定されています。筆者が実際に2'36"でカットした曲を聴いたところ、もう少し余韻が欲しい気がしたので2'40"でカットすることにします。

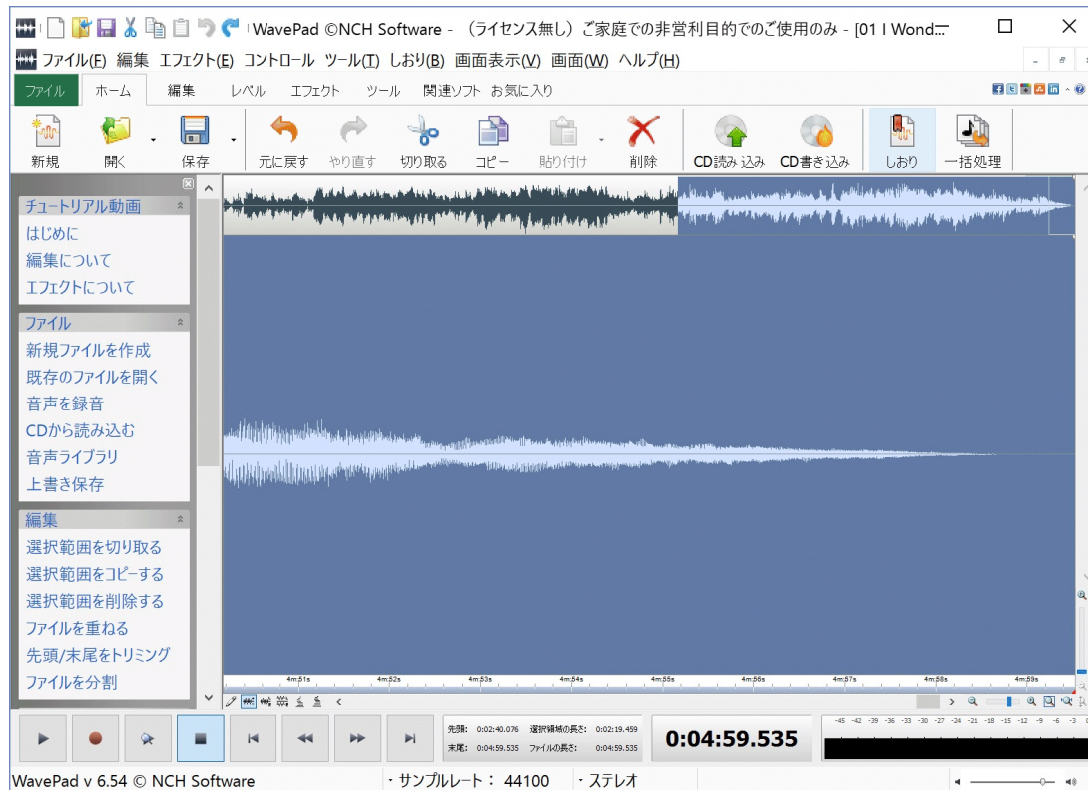
マウスで画面上の2m:30sの少し右を左クリックします。赤いマーカーク線がそこに表示されます。

マウスのホイールを操作して時間の枠を調整し、横の枠を動かして2'40"が画面に出るようにします。

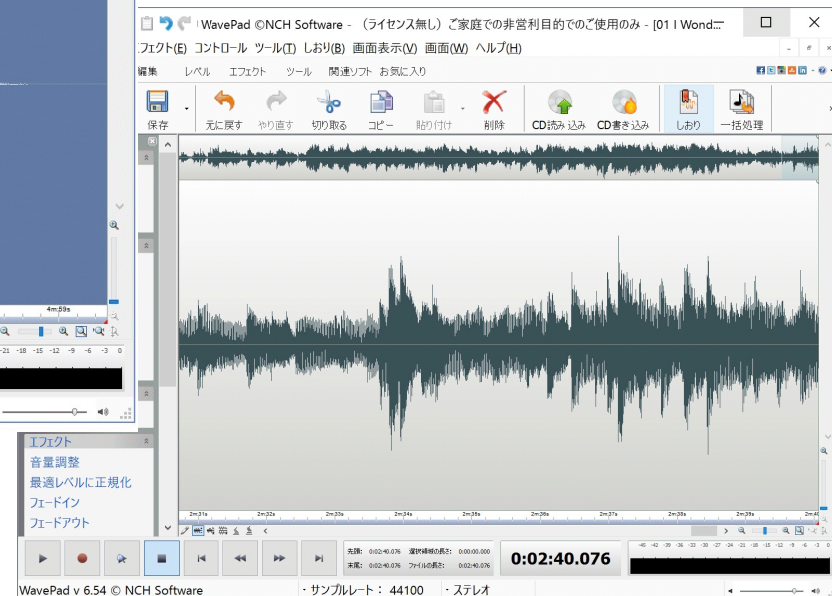


## トリミング(2)

- 赤いマーカー線上にマウスを持っていき、マウスポインターが左右の矢印に変わったら左クリックしてそのまま右方向にドラッグし、音楽の最後までを反転させます。(下写真)
- 「切り取る」アイコンをクリックして反転部分をカットします。  
これでトリミングは完了！



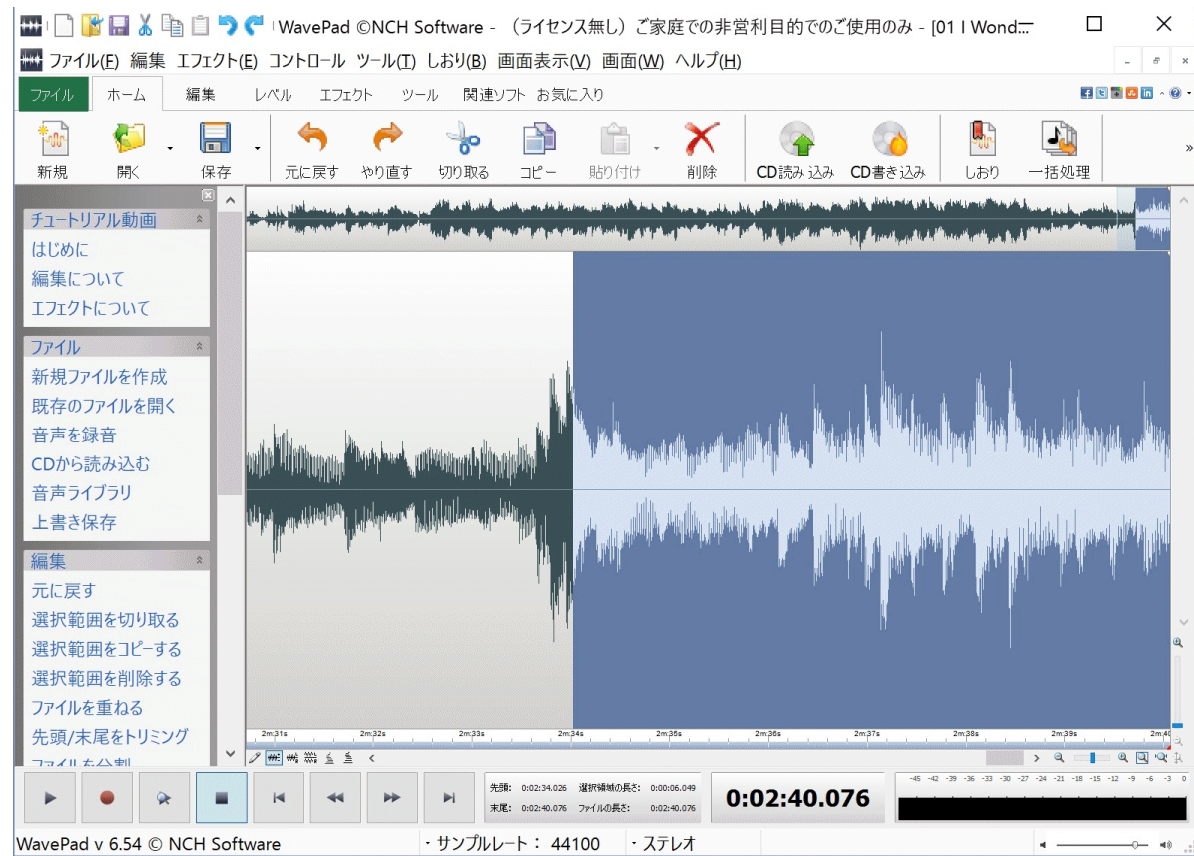
実行後





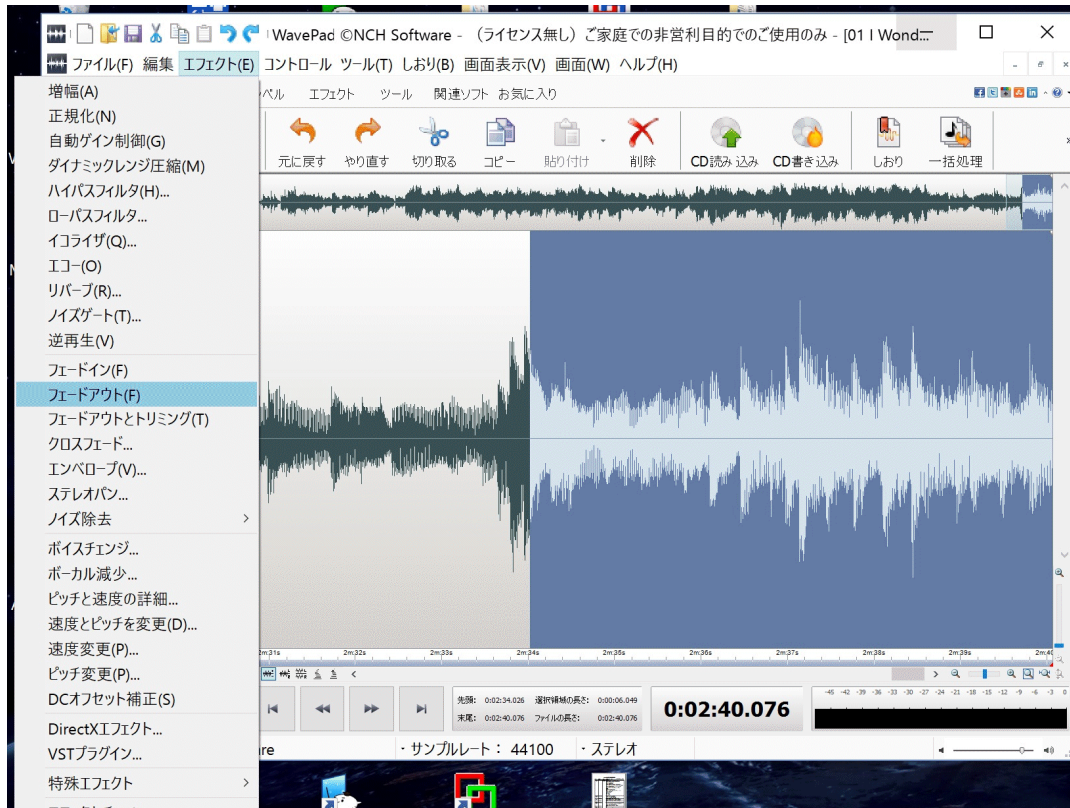
## フェードアウト

- トリミングしただけでは音楽が”ブチッ”と切れてしまいます。そこで、音を徐々に小さくするフェードアウトを行います。
- フェードアウトする範囲をマウスでポイント&ドラッグで指定します。下の例では2'34"から一番最後までを選択しています。
- フェードアウトする時間は曲によって変わりますが、この曲の場合は徐々に小さくしたいので6秒使って音を消しています。

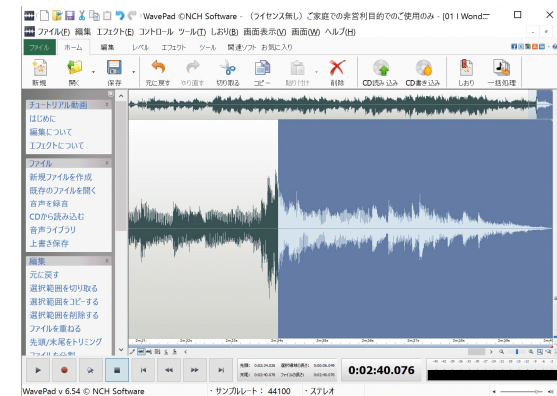


## フェードアウト(2)

- エフェクトのフェードアウトをクリックします。これでフェードアウトは完了！！



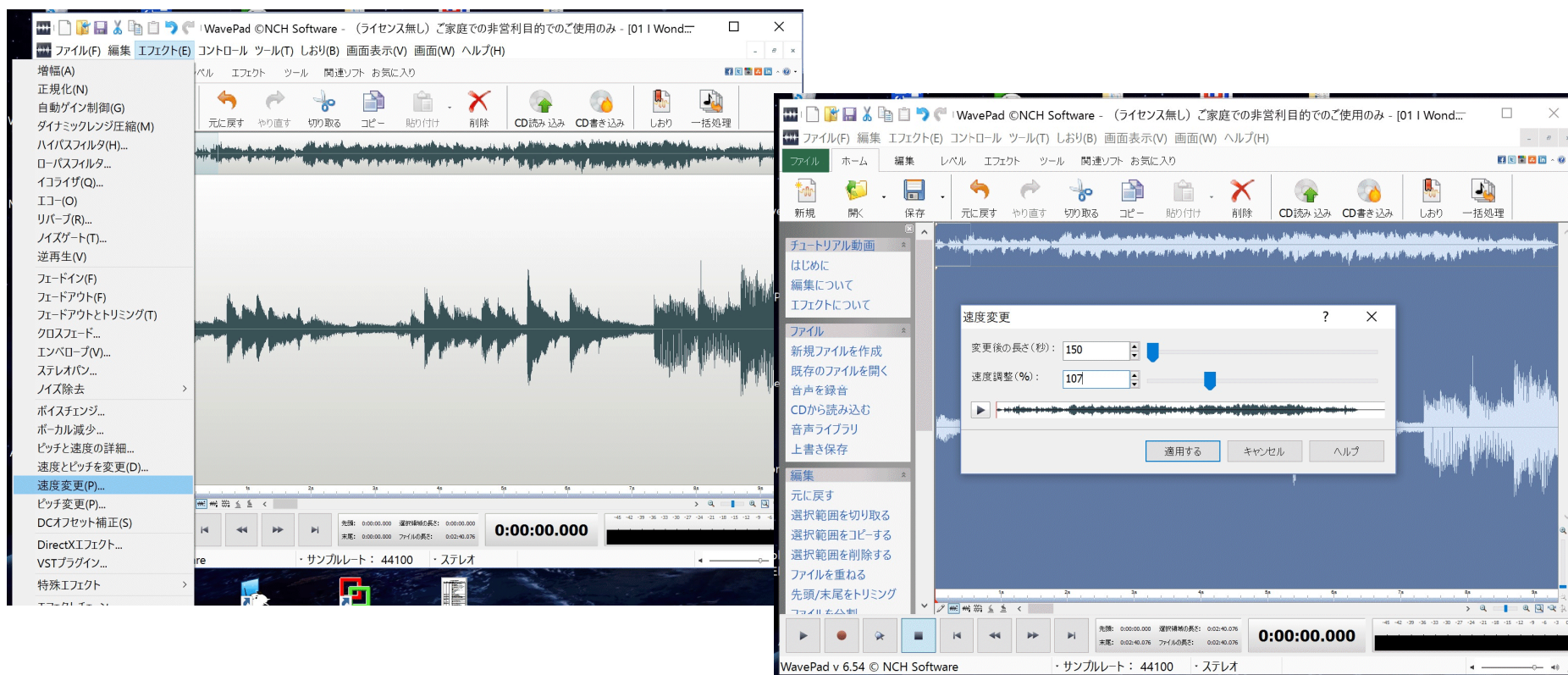
## 実行後





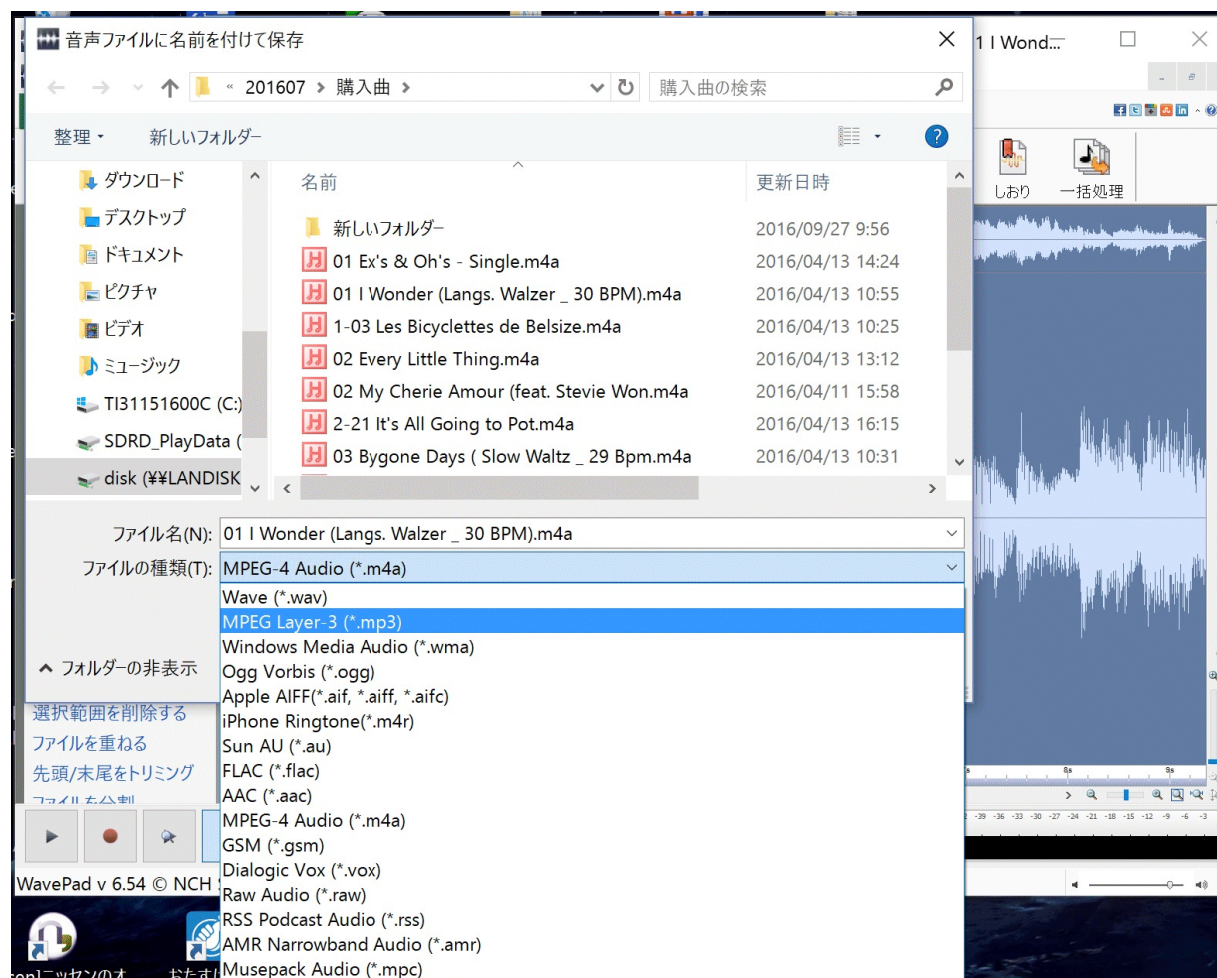
# 速度変更

- ・ 演奏速度を調整します。この曲は7%速くするように指定されています。  
マウスで反転させた範囲があるならば取り消します。何処でも良いので枠内をクリックして反転を消して下さい。反転させたままだと、その範囲しか速度変更しません。
- ・ エフェクト(E)→速度変更をクリック
- ・ 速度調整を107%にします。
- ・ 「適用する」をクリックして実行します。これで速度変更完了！！



## 変更した音源の保存

- 変更した音源を保存します。無料版は保存出来るファイル形式が限られています。MPEG Layer 3(\*.MP3)またはWave(\*.wav)形式で保存してください。
- 下の例ではファイル(F)→名前を付けて保存でMPEG Layer 3(\*.MP3)にファイル形式を変更して保存しています。





## 変更した音源の保存(2)

- 保存形式でMPEG Layer 3(\*.MP3)を選ぶとオプションの入力を求められます。  
ビットレートは数字が大きくなるほど高音質で保存されますが、その分ファイルのサイズが大きくなります。128以上で保存してください。その他の箇所は変更する必要はありません。  
OKをクリックして保存してください。

ファイル名の付け方のに決まりはありませんが、元のデータと違うことを解り易くするために、変更内容をファイル名の中に加えておくことを推奨します。  
例: I Wonder(107%Trim236).mp3

これで変更したファイルが保存されました。保存先を開いて内容を確認しましょう。

あとはいつも使う音源用のフォルダに移動して使うだけです。

